



平成31年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年7月6日

上場会社名 久光製薬株式会社

上場取引所

東・名・福

コード番号 4530

URL <http://www.hisamitsu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 中富 博隆  
最高経営責任者(CEO)

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員IR室長 (氏名) 高尾 信一郎 (TEL) 03-5293-1704

四半期報告書提出予定日 平成30年7月9日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第1四半期の連結業績(平成30年3月1日～平成30年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第1四半期	33,499	△7.2	4,354	△14.4	4,449	△10.0	3,452	△6.0
30年2月期第1四半期	36,081	△5.4	5,090	△11.4	4,941	△11.2	3,674	△18.9

(注) 包括利益 31年2月期第1四半期 761百万円(△72.8%) 30年2月期第1四半期 2,802百万円(△29.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第1四半期	41.27	41.23
30年2月期第1四半期	43.92	43.89

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第1四半期	293,527	242,577	82.1
30年2月期	299,913	245,227	81.3

(参考) 自己資本 31年2月期第1四半期 241,001百万円 30年2月期 243,700百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	41.00	—	41.00	82.00
31年2月期	—	—	—	—	—
31年2月期(予想)	—	41.25	—	41.25	82.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年2月期の連結業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	148,500	0.4	24,000	△8.9	26,300	△6.9	19,200	0.4	229.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年2月期1Q	95,164,895株	30年2月期	95,164,895株
② 期末自己株式数	31年2月期1Q	11,500,250株	30年2月期	11,500,159株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年2月期1Q	83,664,692株	30年2月期1Q	83,665,263株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・当資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予想には、不確実な要素が含まれ、変動する可能性があります。従って、実際の業績は現時点での当社の判断に対して異なる可能性もあります。
- ・当社は、平成30年7月6日に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の連結業績は以下の通りです。売上高は減収、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益はともに減益となりました。

#### <売上高>

売上高は334億9千9百万円(前年同四半期比7.2%減)となりました。

国内市場において、医療用医薬品事業は、今年4月の薬価改定に加え、後発品使用促進策による影響を引き続き受けたため、前年同四半期比6.8%の減収となりました。一般用医薬品事業は、依然として厳しい販売競争が続いていますが、「アレグラ®FX」に加え、「フェイタス®」シリーズや広告を一新した「ブテナロック®」シリーズ等の売上が好調に推移し、前年同四半期比8.0%の増収となりました。

一方、海外市場において、医療用医薬品事業は、営業体制を見直したことや後発品及び円高の影響を受け、前年同四半期比30.9%の減収となりました。一般用医薬品事業は、円高の影響を受け、前年同四半期比3.3%の減収となりました。

#### <利益>

営業利益は43億5千4百万円(前年同四半期比14.4%減)となりました。その主な要因は、売上の減少に加えて売上原価率が高くなったことによるものです。なお、販売費及び一般管理費につきましては、155億4千3百万円(前年同四半期比8.5%減)となりました。

経常利益は44億4千9百万円(前年同四半期比10.0%減)となりました。その主な要因は、営業利益の減少によるものです。

親会社株主に帰属する四半期純利益は34億5千2百万円(前年同四半期比6.0%減)となりました。その主な要因は、法人税等が減少したものの、経常利益が減少したことによるものです。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表の概要は以下の通りです。

#### <資産、負債、純資産の状況>

総資産は、前連結会計年度末と比較して63億8千6百万円減少し、2,935億2千7百万円となりました。主な増減は、現金及び預金(71億7千2百万円減)です。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して37億3千6百万円減少し、509億4千9百万円となりました。主な増減は、未払法人税等(35億6千5百万円減)です。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して26億5千万円減少し、2,425億7千7百万円となりました。主な増減は、その他有価証券評価差額金(7億9千万円増)及び為替換算調整勘定(35億7千8百万円減)です。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

前回発表時(平成30年4月10日)の予想を変更していません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	117,189	110,016
受取手形及び売掛金	35,185	35,122
有価証券	14,759	13,981
商品及び製品	10,142	9,939
仕掛品	453	564
原材料及び貯蔵品	6,375	6,819
その他	6,199	7,827
貸倒引当金	△239	△249
流動資産合計	190,065	184,021
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	15,955	15,422
その他(純額)	24,108	23,711
有形固定資産合計	40,064	39,134
無形固定資産		
販売権	1,596	1,325
その他	2,503	2,200
無形固定資産合計	4,100	3,526
投資その他の資産		
投資有価証券	57,169	58,086
その他	8,729	8,975
貸倒引当金	△216	△216
投資その他の資産合計	65,683	66,844
固定資産合計	109,847	109,505
資産合計	299,913	293,527

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,709	7,715
電子記録債務	6,202	5,875
短期借入金	1,461	1,436
未払法人税等	4,891	1,326
返品調整引当金	106	86
賞与引当金	1,674	490
その他	12,892	14,127
流動負債合計	34,938	31,058
固定負債		
長期借入金	504	488
退職給付に係る負債	7,297	7,352
その他	11,944	12,050
固定負債合計	19,747	19,890
負債合計	54,686	50,949
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	8,473	8,473
資本剰余金	5,914	5,914
利益剰余金	236,342	236,351
自己株式	△34,709	△34,709
株主資本合計	216,021	216,029
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19,101	19,891
土地再評価差額金	3,814	3,827
為替換算調整勘定	5,088	1,510
退職給付に係る調整累計額	△325	△257
その他の包括利益累計額合計	27,679	24,971
新株予約権	299	323
非支配株主持分	1,227	1,252
純資産合計	245,227	242,577
負債純資産合計	299,913	293,527

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年5月31日)
売上高	36,081	33,499
売上原価	14,004	13,600
売上総利益	22,077	19,898
販売費及び一般管理費	16,987	15,543
営業利益	5,090	4,354
営業外収益		
受取利息	76	115
受取配当金	68	70
受取ロイヤリティー	8	8
その他	140	99
営業外収益合計	294	293
営業外費用		
支払利息	6	2
為替差損	35	149
売上債権売却損	4	—
持分法による投資損失	395	16
その他	0	30
営業外費用合計	443	198
経常利益	4,941	4,449
特別利益		
投資有価証券売却益	487	—
固定資産処分益	—	0
特別利益合計	487	0
特別損失		
固定資産処分損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	5,428	4,449
法人税等	1,672	931
四半期純利益	3,755	3,517
非支配株主に帰属する四半期純利益	81	64
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,674	3,452

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年5月31日)
四半期純利益	3,755	3,517
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,132	818
為替換算調整勘定	△2,128	△3,614
退職給付に係る調整額	65	56
持分法適用会社に対する持分相当額	△23	△16
その他の包括利益合計	△952	△2,756
四半期包括利益	2,802	761
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,735	732
非支配株主に係る四半期包括利益	67	28



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の算定方法

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しています。

# 貼るを、未来へ。



**Hisamitsu**



東京2020オフィシャルパートナー（外用鎮痛消炎剤）



筋肉痛・筋肉疲労などに  
第3類医薬品



肩こり・腰痛・筋肉痛に  
第3類医薬品



肩こりに伴う肩の痛み、腰痛などに  
第2類医薬品



筋肉痛・筋肉疲労などに  
第3類医薬品